

令和7年度 地域経営カレッジ 開催要綱

1. 目的

地域の担い手の育成確保（次世代が地域活動に関わるきっかけづくり）

2. 主催

雲南市 ・ 雲南市地域自主組織連絡協議会

3. 参加対象

参加を希望する地域自主組織から推薦、選出された方。

- ・ 次世代の担い手候補とし、年代は問わない。（若い世代、次期役員候補等幅広い層を想定）
- ・ 1地域当たり複数名の選出を推奨。

4. 実施内容

各地域単位でグループを編成。選出地域の現状をもとにテーマを設定し、地域へのリサーチ等により、テーマに対する企画（方策アイデア）を検討しまとめる。まとめた企画内容は、選出地域へ報告するとともに、地域自主組織全体へも披露する。（地域間で調整の上、地域を越えたグループ編成も可）

5. 開講期間

令和7年6月下旬～令和7年11月の約6カ月間。

6. テーマ設定

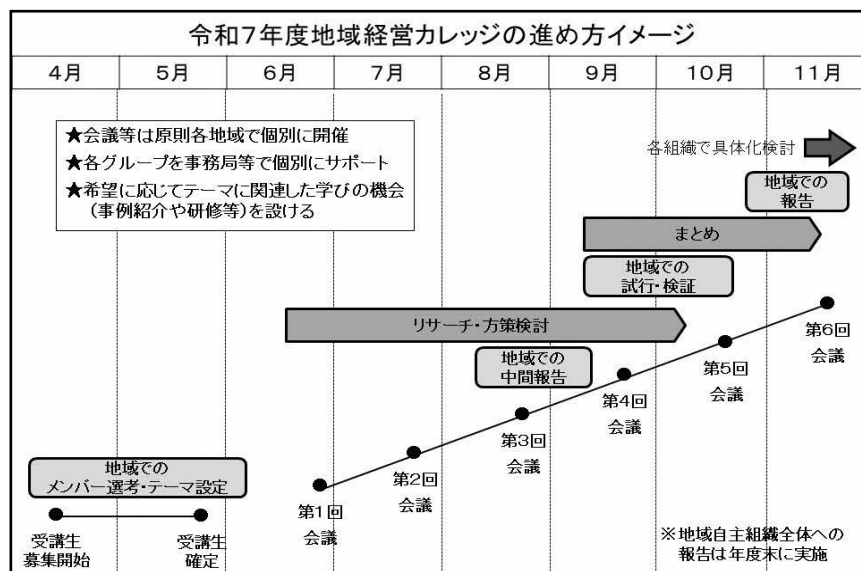
テーマは、カレッジ開講までに、地域自主組織と当該地域から選出される受講生で協議の上設定する。（開講前にテーマを設定し、受講生とセットで選出する）

<テーマ例>

次世代が主体となった事業の創出，各種事業の見直し，鳥獣害対策，空き家活用，耕作放棄地対策，買い物支援の方法 など

7. 進め方・支援体制

- ・ 現場主義で受講生が自ら学び考えることを基本とする。
- ・ 会議等は、各地域での開催を原則とし、各グループを事務局等で伴走支援する。
- ・ 具体的な進め方は、受講生と事務局等で相談の上決定する。
- ・ 希望に応じてテーマに関連した学びの機会（事例紹介や研修等）を設ける。



8. 参加申込方法

別紙「地域経営カレッジ参加報告書」をご記入の上、5月30日（金）までに、メールまたはFAX等にて、事務局（地域振興課）へお送りください。

9. お問い合わせ・ご報告先

雲南市政策企画部地域振興課（担当：大谷）

TEL：0854-40-1013 FAX：0854-40-1029

メール：chiikishinkou@city.unnan.shimane.jp

■これまでの地域経営カレッジの実績（参考）

●令和元年度

参加地域	検討テーマ
幡屋	消防団員の欠員補充
三新塔	空き家を活用して定住人口を増やす（子育て世代の定住）
飯石	地区計画をどのように地域に届けるか
吉田	吉田地区の若者、次世代が思う課題、不安に思うこと、取組みについて意見を聞き、共有したい
田井	田井地区の新たなネットワークの構築（地域内団体の連携強化と地域の事業の見直し）
市職員有志	市職員の地域参画

●令和2年度

参加地域	検討テーマ／検討・提案内容
加茂	若者・女性の参画推進・拡大 ：若手世代による SNS を活用した情報発信を試行するとともに、加茂まちづくり協議会に若者や女性の意見を反映させるための仕組みを提案。
下熊谷	事業の見直し ：事業シートや住民アンケートの試行により、下熊谷ふれあい会の事業の見直しの手法を提案。
研究コース （新市）	コロナ禍における地域活動のあり方 ：地域自主組織へのアンケート調査の分析や意見交換等により、コロナ禍での地域活動の工夫やあり方を提言。
研究コース （久野・八日市・掛合）	自主財源の確保 ：事例研究等を通じて、地域における自主財源確保の方策を検討。各地域での具体的取組案を立案。

※令和2年度は、全市的な課題を研究する「研究コース」を設置（予め設定したテーマに関心のある方が自薦で参加）

●令和3年度

参加地域	検討テーマ／検討・提案内容
波多	人に来てもらう波多づくり～関係人口の拡大～ ：地域の伝統行事であるはやし子の復活のための方策や、それらを活用した波多地区の情報発信、出身者等を含めた若手世代の仲間づくり等について提案。

●令和4年度

参加地域	検討テーマ／検討・提案内容
日登	女性の担い手育成・一体感 ：地域の女性同士をつなぐ活動や仕組みを提案（Iターン者と地元、世代間など）。
波多	はやしこの継承と仲間づくり ：若手世代や関係人口による、「はやしこ」の継承と、それらを活用した波多地区の情報発信、若手世代の仲間づくり（R3地域経営カレッジ提案の実践）。

●令和5年度～令和6年度

参加地域	検討テーマ／検討・提案内容
温泉	若手が主体となった地域活動 ：若手世代と自主組織の共催による夏祭りの企画し実践。

令和7年度 地域経営カレッジ 参加報告書

地域自主組織名

選出メンバー	氏名	備考
検討テーマ		

申込締切 令和7年5月30日（金）

～ 連絡メモ ～